

道民の皆さまへ

これ以上犠牲者を出さないために！
～交通事故防止に向けたお願い～

北海道では交通死亡事故が異常なペースで多発し、犠牲者が増加しています。

本年夏には、交通死亡事故が連続して発生したため、「交通死亡事故多発警報」を発表し、広報活動や啓発活動を強化しましたが、9月に入ってから交通死亡事故に歯止めがかからない危機的な状況となっています。

これからの季節は、日没時間が早くなり、夕暮れの時間帯が帰宅時間や買い物の時間と重なることから、歩行者、特に高齢者の方が犠牲となる重大事故が心配されます。

運転者、同乗者の方は、

- スピードダウンを励行し、交差点での安全確認を徹底する
- 全ての座席で必ずシートベルトを着用する
- デイ・ライト（昼間点灯）や早め点灯、夜間はハイビームを活用する

歩行者、自転車利用者の方は、

- 信号機や横断歩道を利用し、左右の安全をしっかりと確認する
- 目立つように、明るい色の服装や反射材用品等を身につける
- 交差点での安全確認を徹底し、自転車は夜間にライトを点灯する

ことなどを実践していただくようお願いします。

交通事故は決して他人事ではありません。

道民一人ひとりが、飲酒運転の根絶はもちろんのこと、交通ルールやマナーを遵守し、お互いに思いやりをもって行動することが何よりも大切です。

どうか、これ以上、悲惨な交通事故の犠牲者を出さないために、家庭や学校、職場、町内会などにおいて、命の大切さや交通安全の意識を高めていただき、交通事故のない安全で安心な北海道の実現に向けて、道民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

令和元年9月11日

北海道環境生活部長
北海道警察本部交通部長

築地原 康 志
高 倉 孝 司